

「住吉区民フォーラム～学校選択制・中学校給食について～」での主なご意見

1 学校選択制について (合計133枚)

A 賛成・・・17枚

- ・ 学校全体のレベルアップにつながる。
- ・ 親、PTA が学校に対してより関心を持つようになり、地域に参加するきっかけになる。
- ・ 現在の校区で、通学だけでなく、ひきこもり、いじめなどの問題がある場合は良いと思う。
- ・ 地域の活性化と学校選択制は切り離して考えるべき。
- ・ 小学校は通学の問題があるので、隣接区域選択制またはブロック選択制が良いと思う。
- ・ 中学校は自転車通学を許可し自由選択制が良いと思う。

B 反対・・・74枚

- ・ 公立学校に序列化を助長する制度はあるべきでないと思う。
- ・ 地域でのふれあいや絆を考えると導入しない方がよいと思う。地域コミュニティをつぶす選択制は反対。住吉区は「地域の子どもは地域が育てる」を実践している区だと思う。
- ・ 子どもの安全通学の面で問題があり保護者の負担が増える。
- ・ 子どもの自然減に伴う統廃合はやむを得ないが、廃校を生み出す仕組みをつくるべきではない。
- ・ 今なお住吉区では旧同和地区に対する差別意識は根強く存在する。差別意識に基づく選択は許すことができない。
- ・ 地域での子ども同志の世界を分断する選択制の導入は反対。
- ・ 学校選択制で学力のアップをはかるのではなく、学校と保護者の協力により取り組むべき。対外受けをする教育でなく、一人ひとりの子どもの成長に目を向けた教育をお願いする。
- ・ 東京では学校間の学力差、人気等除々に格差が目立ってきており、大阪でも教育格差が広がる原因になるのではないか。
- ・ 障害児教育の推進を阻害するのではないか。障害児が地域の学校に通い、地域のこども同志が共生できる教育環境を大切にしたい。
- ・ 長い年月をかけて「越境入学をやめさせよう」という運動が続けられてきて、その総括的視点がない中の導入にとまどいを感じる。

C その他(どちらか不明も含む)・・・26枚

- ・導入するのであれば、隣接区からも選択でき、在学中も選択できるようにしてほしい。
- ・今後も、学校選択制の説明会や意見交換会の場を設けてほしい。
- ・小学生、中学生の保護者の意見を聞くことが一番だ。
- ・学校選択制を導入するなら区民の納得いく制度を作してほしい。

D 質問のみ・・・16枚

2 中学校給食について (合計 109枚)

A 全員給食に賛成のご意見(条件付き賛成も含む)・・・39枚

- ・基本的に、全員給食に賛成。
- ・基本、給食制には賛成。ただ、アレルギーや食事制限のある子どもたちが辛い思いをしない様にきめ細かい対応ができることが何より前提である。
- ・義務教育の中で、学校給食は当然だ。
- ・お弁当だと300円で作るのは、難しいので、料金設定も助かる金額だと思う。
- ・みんな同じものを同じように食べられるようにすべき。アレルギー対応もすべき。
- ・小学校での給食費未納問題を引き継ぐことになるので、給食費徴収の問題をクリアにして実施してほしい。
- ・子どもの意見も取り入れたおいしくてバランスのとれた自校式の給食を、全員実施してほしい。

B 全員給食に反対のご意見・・・24枚

- ・給食希望の家庭、弁当希望の家庭、両方とも満足するには選択制が良い。
- ・全員喫食の場合、アレルギーのある子どもは食べれない場合が出る。今日の教育委員会の方の説明ではアレルギー対応はできないとの話なので、それでは、「完全喫食」にはならない。
- ・給食費を払わない人が増えているので、全員給食には反対。

C その他（どちらか不明も含む）・・・39枚

- ・デリバリー方式は民間に委託することで、栄養や愛情というより、どうやったら儲かるかを優先する弁当の中身にならないか心配する。
- ・給食を食べる子どもの意見を聞いてみたらいい。中学生であればそれくらいの判断はつく。
- ・全員給食にするか、弁当にするかについては、これからいい方法があれば協議して、よい方を採用してほしい。
- ・選択制によるコストの問題や給食費不払い問題への対応が気になる。
- ・学校によっては、調理施設を有するところもある。施設を活用する方法も検討してほしい。

D 質問のみ・・・7枚